校　　訓：　真　善　美
学校教育目標：　心身ともに健康でたくましく、課題を追究する力を身につけた、未来社会を担うことができる生徒の育成
令和５年度
第１３号
R5.9.5

城ノ古址

長崎市立片淵中学校
校長　修行　勝則

素晴らしい２学期のスタート！～始業式校長講話より（一部省略）～

○１学期の終業式で、何より命が一番大切という話をしました。夏休みに大きな事件、事故もなく、みんなが約束を守ってくれたこと。そして、２学期の始業式を１１６名全員で迎えることができること、「あたりまえの幸せ」を、心の底から喜んでいます。

○夏休みに入ってすぐに、高校に進学した卒業生（皆さんの先輩）から、先生方へ１枚のハガキが届きました。
その内容は、高校生活を頑張っている様子が書かれていましたが、特に、高校では挨拶については、厳しく指導をされるそうです。しかし、中学校の時に挨拶については習慣化できていたので高校ではとても助かりましたという内容が書かれていました。
学校での勉強や経験は、すべて将来につながると思っています。それが、このようにすぐに役に立ち、実感できる。素晴らしいことだと思います。

○今日は、２学期頑張ってほしいことを２つ話します。
２つとも、今みんなが頑張っていることを、更に頑張ってほしいという願いです。
１つ目は、「あいさつ」を頑張ろう。片淵中学校を「あいさつ日本一」の学校にしたい。
２つ目、「頑張った自分を褒めよう」「頑張った仲間を褒めよう」。

始業式での各学年代表２学期の決意！（一部省略）

○１年代表生徒
２学期は、まず授業態度を良くして、期末テストで１学期より好成績が残せるようにしたいです。また、夏休みから取り組んだ駅伝練習は、とてもきつかったけど走り終えた後は、とても楽しい気分になりました。本番の駅伝大会に向けて練習に励みたいです。そして、合唱コンクールもみんなで協力して、成功させたいです。

○２年代表生徒
この夏、初めて駅伝練習に参加しました。長距離走や体幹トレーニングは、日頃からやっていましたが、駅伝練習は想像していた以上に何十倍も辛かったです。しかし、仲間と一緒に練習を乗り越えた瞬間の達成感は、言葉にできないくらい感動があります。２学期の学校生活では、この経験を生かし、修学旅行や合唱コンクールを全校生徒で協力し、成功させ、達成感をみんなで味わいたいです。

○３年代表生徒
頑張りたいことが２つあります。まずは、２学期最大の行事である合唱コンクールです。４２名の気持ちを一つにして、本番では団結し、成長した姿を見せたいです
もう１つは、毎日の学習を積み重ね、学力向上を目指したいです。私の好きな言葉「諦めたら、そこで試合終了」は勉強にも当てはまると思います。言い換えれば「諦めなければ実現できる」後輩の手本となるように２学期を過ごします。